


I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立むつ養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input checked="" type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	選択授業 器楽（ボディパーカッション）		
	単元(題材)の目標	・姿勢などを考え、曲のイメージに合わせた音を体を叩いて表現する。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	高等	部	1～3 年 11 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	<ul style="list-style-type: none"> ・全員、口語でのコミュニケーションをとることができる。 ・体を叩いて音を出すというボディパーカッションの演奏に抵抗感が少なく、示範を見たり曲を聴いたりしながら、行うことができる。 		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad、電子黒板		
	使用したアプリケーションの名称	YouTube「あっこ先生のリズム教室チャンネル」		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (<input type="checkbox"/> 意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	・簡単な振り付けから、徐々に難易度を上げて、自分の好みの楽曲で練習することができるように YouTube を活用する。		
活用の状況と支援	<p>○活用場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボディパーカッションの振り付け練習場面。 <p>○行った支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分ができそうな難易度の動画を選ぶようにし、練習するようにした。 <p>○生徒の変容・様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人だとなかなか練習できない生徒も、タブレットでの手本動画を提示したことで、自分から練習を覚え、振り付けを覚えることができた。 ・振り付けを覚えてきた生徒の中には、動画を参考にもっと難易度の高いものを選んで練習することができた。 ・発表会に向け、同じ楽曲でも自分の発表したい音やリズムの曲を選び、選んだ曲で発表する生徒も見られた。 			